



大阪ガス

# ガス クリーンヒーティング

## 取扱説明書

### 43-841型

保証書付

形式の呼び

VGB-55ET-03

#### 本社ガスビルサービスセンター、支社所在地および電話番号

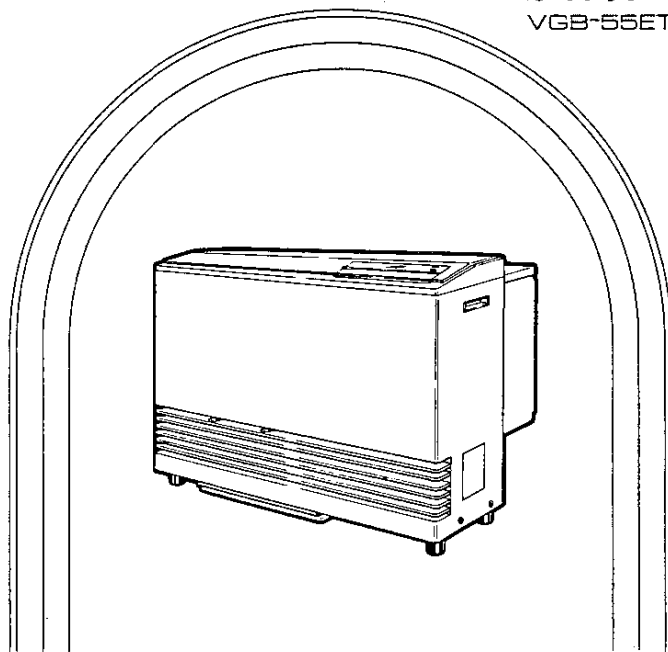
本社ガスビルサービスセンター	〒541 大阪府東区平野町5丁目1	☎大阪 06 (202) 2221
南支社	〒557 大阪府西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪 06 (652) 0001
北支社	〒532 大阪府淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪 06 (301) 1251
堺支社	〒590 堺市住吉南町2丁目2番19号	☎堺 0722(38) 1131
北摂支社	〒569 高槻市藤の里3番6号	☎高槻 0726(71) 0361
阪神支社	〒662 西宮市和上町4番11号	☎西宮 0798(26) 3101
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内 0729(62) 1131
京阪支社	〒573 枚方市西田宮町16番17号	☎枚方 0720(41) 1251
神戸支社	〒650 神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸 078(576) 5231
京都支社	〒604 京都市平京区烏丸御池稲屋町358	☎京都 075(231) 8151
奈良支社	〒631 奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44) 1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1丁目1	☎和歌山 0734(31) 2481
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4丁目8	☎姫路 0792(85) 2221
東播支社	〒675 加古川市加古川町粟津29-1	☎加古川 0794(21) 1801
豊岡支社	〒688 豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 0796(23) 2221
湖南支社	〒525 堺津市若分町字荒畑880の1	☎堺東 0775(62) 5311
彦根支社	〒522 彦根市大塚町12番11号	☎彦根 0748(22) 3131
(長浜営業所)	〒526 長浜市南長浜町3番4号	☎長浜 0748(62) 7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

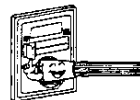
大阪ガス株式会社

87.07.(00)

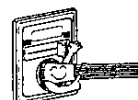
8707A@PR  
588-H53475



#### ガス器具をお使いになるときのご注意



ガス器具をお使いになったあとは必ずガス元せんも閉める習慣を



強化ガスホースもときどき点検し接続は確実に



ガス器具はガスの種類にあった正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは大阪ガスのガスクリーンヒーティングをお求めいただきありがとうございました。

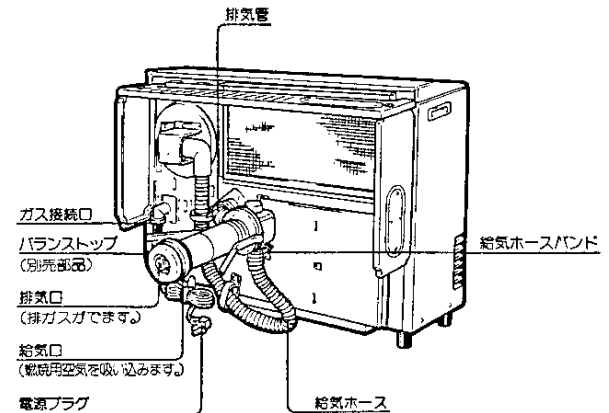
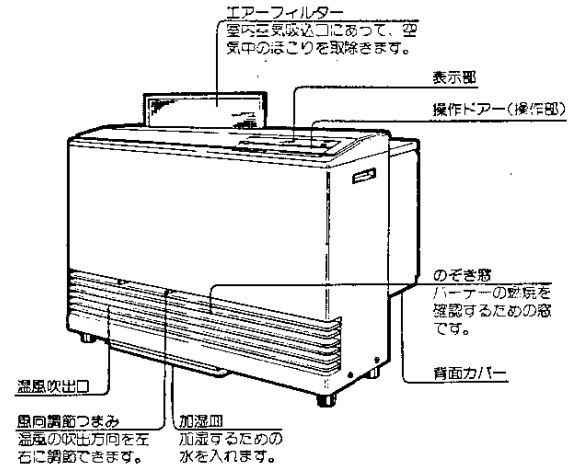
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

## もくじ

- 各部の名称と働き..... 2
- 特に注意していただきたいこと..... 4
- 器具の設置..... 11
- 使用手順..... 12
- 使用時のご注意..... 22
- 日常の点検・手入れ..... 23
- 故障・異常の見分け方と処置方法..... 27
- 長期間使用しない場合..... 29
- アフターサービスのお申し込み..... 30
- 特長..... 31
- 寸法図と仕様一覧表..... 32
- 本製品と快適なくらしのために..... 33

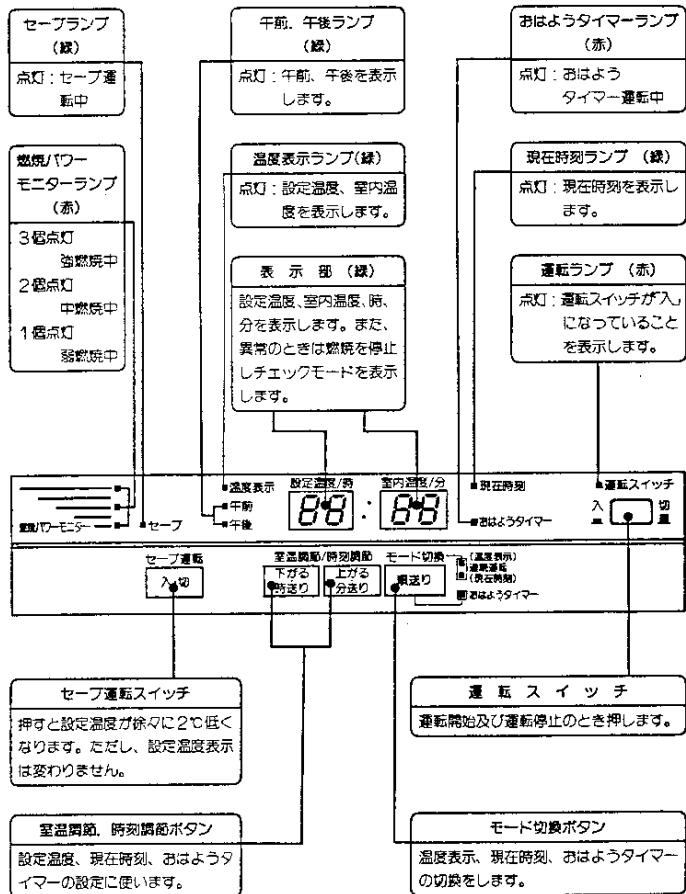
## 各部の名称と働き

### 外観図



# 各部の名称と働き

## 表示・操作部

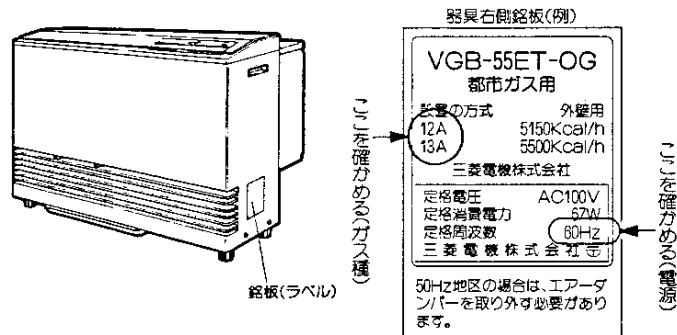


# 特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

## 使用ガス・使用電源についてのご注意

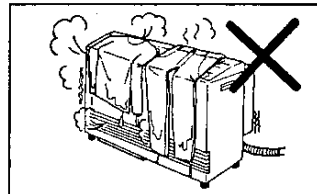
- ガスの種類を確かめてください。  
ガス器具本体の右側面にはつてある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。



- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 電源の電圧と周波数を確かめてください。  
この器具は交流100V、60Hz用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。
- 転居されたときにも、ガスの種類、電源周波数の一致を必ず確かめてください。部品の交換や調整が必要となる場合があります。この場合に要する費用は保証期間内でも有料となります。

## 用途についてのご注意

- 暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しないでください。  
衣類などを器具の上に置いたりしますと、温風吹出口がふさがれてしまい、器具内に熱がこもって異常過熱し、器具に悪影響を与えることがあります。

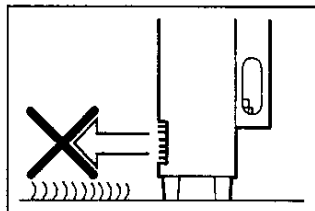


## 特に注意していただきたいこと②

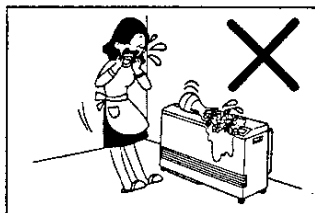
### 使用場所についてのご注意

●特殊場所(メッキ・塗装工場・繊維関係の工場など)でのご使用はお避けください。器具の故障の原因になります。

●毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、敷板等を敷いてください。  
温風がじゅうたんにあたり、変色するおそれがあります。



●器具の上に花びんをのせたり、水のかかるところでは使用しないでください。



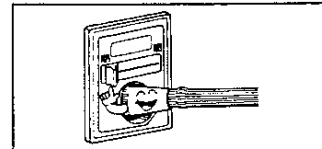
## 特に注意していただきたいこと③

### ガスもれ予防

●ガス接続は強化ガスホースを使用し、ガス用ゴム管は絶対に使用しないでください。

●強化ガスホースは、ときどき点検してください。

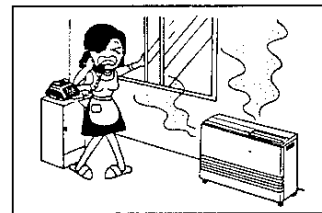
●タイマー運転されない場合で消火された時や、長期不在、シーズンオフ等の場合は必ずガス元せんを閉じてください。



### ガス事故防止

●ガスもれに気づいたときは、ガス元せんを閉じ、窓や戸を全部あけて、ガスを外へ出してから、最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。

●万一、ガスがもれたときは、絶対に火をつけたり換気扇その他電気器具に触れたり(スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。火や火花で引火し爆発事故を起こす危険性があります。

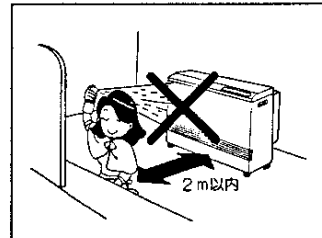


### 火災予防

●器具やバラストップのそばに危険物(ガソリン・シンナーなど引火しやすいもの)を絶対においたり近づけたりしないようにしてください。

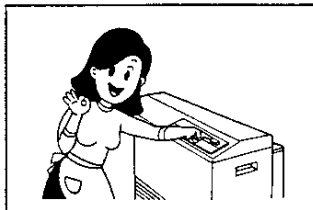
また器具から2m以内でヘアースプレーなどの引火物を使用しないでください。

火災や部品の劣化の原因となります。

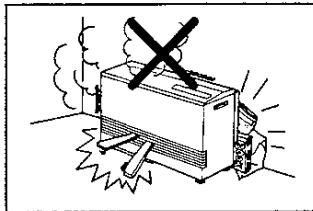


#### 特に注意していただきたいこと④

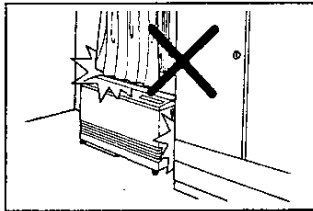
- 外出するときには、必ず運転スイッチを「切」にしてください。



- 温風吹出口や器具の背面にものを入れないでください。  
煙がでたり、火災の原因になります。

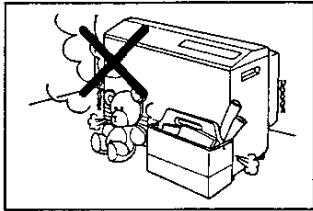


- 器具の上やそばに燃えやすいもの(紙、カーテン、家具、揮発油など)を置いたり近づけたりしないようにしてください。  
カーテンが変色したり、火災の原因になります。



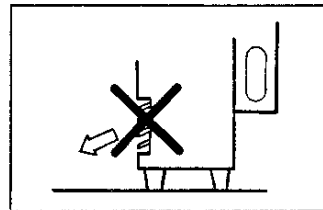
#### 過熱防止

- 温風吹出口の前にものを置いたり、ふさいだりしないでください。  
異常過熱して、器具の故障の原因となります。



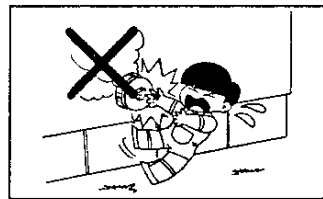
#### 特に注意していただきたいこと⑤

- 温風吹出口のルーバーの角度を故意に変えないでください。床(カーペット等)が変色したり器具の故障の原因となります。掃除のときは、特にご注意ください。

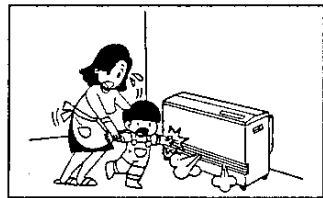


#### やけどのご注意

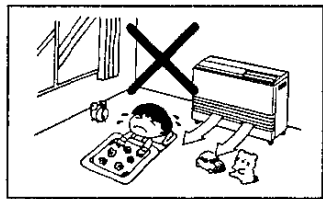
- 排気管、バランスストップは高温です。お子様が排気管、バランスストップのそばへ近づかないようご注意ください。お子様の手の届くところにバランスストップを設置する場合は、別売の防護ネットをご利用ください。



- ご使用中および使用直後は、温風吹出口とその周辺は高温になりますので、さわらないでください。特にお子様を器具に近づけないでください。

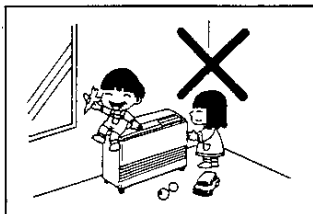


- 温風を長時間、直接からだにあてないようにしてください。  
「脱水状態」になったり、「低温やけど」の原因になります。特に体力のない病気のかた、乳幼児・お子様・お年寄りには回りのかたがじゅうぶん注意してください。



## 特に注意していただきたいこと⑥

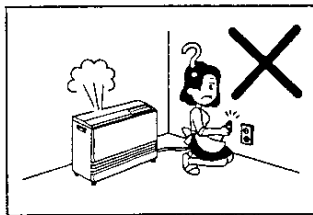
- 器具の上にしかけたり、乗ったりしないでください。  
「やけど」や器具の変形の原因になります。



- ご使用中は風向調節つまみが熱くなりますので、風向きの調節は運転前におこなってください。(詳しくは17ページ「温風方向調節」をお読みください)

## 消火のご注意

- 電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。器具が過熱し故障の原因となります。

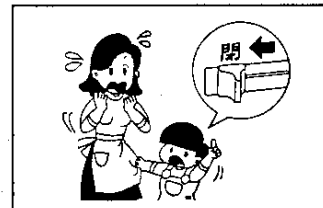


- 電源プラグを抜くと、設定温度、時刻などの記憶が解除されてしまいますので暖房シーズン中は抜かないでください。

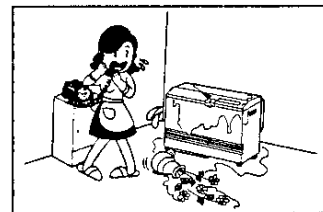
## 特に注意していただきたいこと⑦

### 異常時の処置

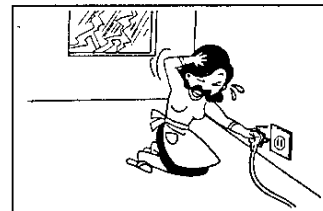
- 万一、異常を感じたり緊急の場合は、あわてずに運転スイッチを「切」にし、部屋のガス元せんを閉めてじゅうぶんな点検をお願いします。(「故障・異常の見分け方と処置方法」については27～28ページをお読みください)



- 万一、器具に水をこぼして内部をぬらした場合は、運転を停止し電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店へご相談ください。  
ぬれたまま運転すると、漏電、火災などの原因となることがあります。



- 雷が接近したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
激しい雷の影響で器具が故障することがあります。



- 停電になった場合は、運転スイッチを「切」にし、部屋のガス元せんを開けてください。通電後は部屋のガス元せんを開け、再度点火操作をおこなってください。

### 日常の点検・手入れ

- 器具を安全、快適にお使いいただくために、日常の点検、手入れは必ずおこなってください。点検、手入れの方法については、23～26ページをお読みください。

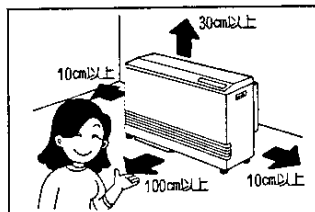
## 器具の設置

### 設置上のご注意

お客様ご自身が設置された場合の故障・事故についてはいっさい保証いたしません。設置する場合は、お買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。

- 周囲に可燃物・危険物がない場所でお使いください。

- 定期点検および修理作業できる間隔として、右図の空間をあけているかどうか確認してください。



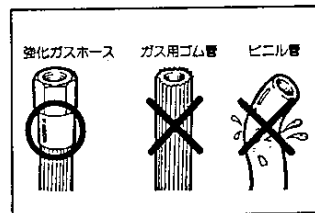
- 器具の前方に障害物を置きますと、温風を吸い込んで室温調節器がひんぱんに作動して室温調節ができないことがありますので、障害になるものを置かないでください。
- 正しく設置されているか、工事説明書を参照して確認してください。

### ガスの接続

- ガスの接続は大阪ガス指定の強化ガスホースを使用してください。

〈ご注意〉

- 器具背面のガス接続部はゆるめたりしないでください。



- ガス元せんに接続する場合、強化ガスホースは折り曲げたり、引っ張りなどの力がかかからないように、また、器具や排気管などに触れないようにしてご使用ください。

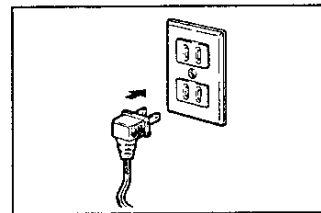
## 使用手順

### はじめてお使いのとき

- はじめて運転されるとき、またガス配管を取換えられたときは配管中に空気が入っているため点火しないことがあります。この場合には、ピッピッと5回音が鳴り表示部に「E-01」が表示されますので、運転スイッチを押しなおしてください。この状態を2~3回くり返しても点火しない場合は、27ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」をお読みください。
- はじめて使用される場合やシーズンはじめには、温風吹出口から煙やにおいがでることがありますが、これは燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためです。2~3日でなくなりますので部屋の換気をしながらご使用ください。
- 運転開始した後や運転中、あるいは運転停止した後も「チリチリ」と金属音がすることがあります。これは燃焼部分の金属が膨張、収縮するときの音で異常ではありません。
- 新築家屋の場合は暖房することによって建材から異臭を放つことがあります。このような場合は部屋の換気をしながらご使用ください。

### 点火前の準備と確認

- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

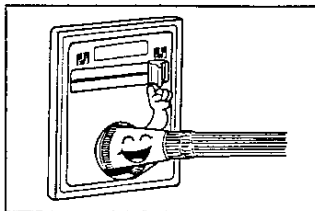


〈ご注意〉

- 電源プラグやコードは、ぬれた手で触れないでください。
- 運転スイッチが「切」になっていることを確認してください。

## 使用手順②

- 部屋のガス元せんを全開にしてください。



### 〈ご注意〉

- ガス元せんを開くときは、他の器具のガス元せんを間違えて操作しないでください。
- ガス元せんが全開になっていないと着火しにくかったり、正常な燃焼ができなくなり、安全装置で消火してしまうことがあります。

## 使用手順③

- クリーンヒーティングは誰にでも手軽にご使用いただけるよう、運転スイッチを押すだけで自動運転ができます。設定温度やタイマー運転などをお好みに合わせてご使用される場合は次の手順にしたがって操作してください。

## 点 火

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1	まずはじめに電源プラグをコンセント（一般家庭用100V）に確実に差し込んでください。		設定温度/時 室内温度/分 -- : --
2	運転スイッチを押し、「入」にしてください。 ●約15秒後バーナーに点火し、パワーモニターランプが点灯します。 ●温風は点火後すぐに微風で出ます。	運転スイッチ 入 切 	運転ランプ 温度表示 設定温度/時 室内温度/分 22 : 10
3	やがて室温を自動的に設定温度付近に保ちます。	運転ランプ 温度表示	設定温度/時 室内温度/分 22 : 22

### 〈ご注意〉


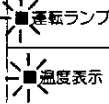
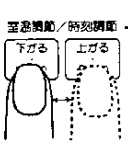

- 運転スイッチは、ゆっくり押しして「入」にしてください。早く押しすと、誤動作し運転しない場合があります。
- 電源プラグを差し込む前に、運転スイッチが入っていると電源プラグを差し込んだときにピピッと5回音が鳴り、表示部に「E-00」が表示されますので、運転スイッチを押しなおしてください。
- 運転中、停電があった後は表示部に「E-00」が表示されますので、運転スイッチを押しなおしてください。
- 室内温度表示が設定温度より2℃以上高いときは燃焼しません。
- 室内温度表示は「0」～「35」の範囲で表示されます。ただし、室内温度が0℃未満のときは「L」、35℃を越えるときは「H」を表示します。



## 使用手順④

### 室温調節

- 操作ドアをあけてからおこなってください。
- 設定温度を変えたいときは以下の方法でおこなってください。

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1	運転スイッチを押し、「入」にしてください。 		設定温度/時 室内温度/分 22: 10
2	表示部を見ながら「上がる」または「下がる」のボタンを押してご希望の温度にセットしてください。 ●設定温度は「8」～「30」の範囲でセットできます。		

- 「上がる」または「下がる」のボタンを押し続けると表示が連続して変わります。

#### 〈ご注意〉





- 温度調節は一度セットすれば記憶していますが、電源プラグをコンセントから抜いたときや停電のあとは設定温度が22℃にセットされますので、室温調節をやりなおしてください。
- 時刻合わせができていないときにモード切換ボタンを押しても温度表示モードに切換わりません。時刻合わせをしてください。(18ページ参照)
- ドアや窓から冷風を吸い込んで、室温調節器の動きが悪くなる場合がありますので、注意してください。

### こんなときは異常ではありません

室内温度表示の数字は設置条件などにより必ずしも室温と一致しません。  
室内温度の目安として参考にしてください。

## 使用手順⑤

### セーブ運転

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1	運転スイッチを押し、「入」にしてください。 		設定温度/時 室内温度/分 22: 10
2	セーブ運転スイッチを押して「入」にしてください。 		

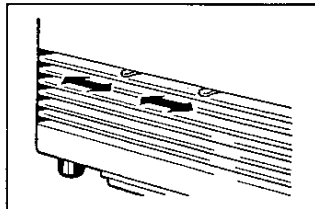
### セーブ運転とは

- 暖房感をそこなわずに経済的な運転を自動的におこなうものです。
- セーブ運転モードでは室温が設定温度に達してから30分後「1℃」、さらに30分後に「1℃」下げるコントロールをします。(ただし、設定温度表示は変わりません)  
セーブ運転を解除したときには、ふたたびはじめの設定温度で運転します。
- セーブ運転に入ってから、設定温度を変更したときは、新しい設定温度でセーブ運転が再度開始されます。

## 使用手順⑥

### 温風方向調節

- 風向きを左右に変えることができます。風向調節つまみを左または右に動かしてください。

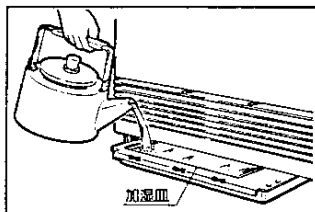


#### ＜ご注意＞

- 運転中は風向調節つまみが熱くなりますので、風向きの調節は運転前におこなってください。

### 加湿皿への給水方法

- 加湿皿を少し手前に引出し飲料水をヤカンなどで静かに加湿皿の半分ぐらいまで給水してください。



#### ＜ご注意＞

- 加湿皿への給水は、器具のひえているときにおこなってください。
- 水をこぼしたときは、ぬれたままにしておきますとサビの原因になりますのできれいにふきとってください。
- 加湿量が不足の場合は別途加湿器をお買い求めください。

## 使用手順⑦

### 時刻合わせのしかた

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1	運転スイッチを押し、「入」にしてください。 	● 運転ランプ ● 温度表示	設定温度/時 室内温度/分 22:10
2	モード切換ボタンを押して「現在時刻」ランプを点灯させてください。 (押すと午前「12:00」が点滅します)。 	● 現在時刻 ● 午前	設定温度/時 室内温度/分 12:00
3	「時送り」ボタンを押してください。 ● 12時間の午前・午後表示です。 ● 午前・午後のかり返して表示します。 	● 午後	設定温度/時 室内温度/分 6:00
4	「分送り」ボタンを押してください。 ● 0～59分までの表示です。 	● 午後	設定温度/時 室内温度/分 6:12

- 「時送り」「分送り」ボタンを押し続けると表示が連続して変わります。

#### ＜ご注意＞

- 時刻合わせは一度セットすれば記憶していますが、電源プラグをコンセントから抜いたときや停電のときは、再度時刻合わせをやりなおしてください。

## 使用手順③

### タイマー運転のしかた

- このタイマーは「おはようタイマー」運転ができます。
- 現在時刻があつていないとご希望の時刻にタイマー運転ができません。  
(現在時刻のあわせ方は18ページを参照してください)

### ■「おはようタイマー」運転のしかた

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1	運転スイッチを押し、「入」にしてください。 	運転ランプ 温度表示	設定温度/時 室内温度/分 22 : 10
2	モード切換ボタンを押して「おはようタイマー」ランプを点灯させてください。その時点で燃焼が停止します。 (押すと午前5:00が点灯します) 	おはようタイマー 午前	設定温度/時 室内温度/分 5 : 00
3	「時送り」ボタンを押してください。 ●12時間の午前・午後表示です。 ●午前・午後のくり返しで表示します。 	午前	設定温度/時 室内温度/分 7 : 00
4	「分送り」ボタンを押してください。 ●0～59分までの表示です。 	午前	設定温度/時 室内温度/分 7 : 15
5	セット時刻になると自動的に運転を開始し、「おはようタイマー」セット時刻が消え、温度表示が点灯します。	温度表示 おはようタイマー	設定温度/時 室内温度/分 22 : 10

#### 〈ご注意〉

- 電源プラグを差し込んだときや、停電後再通電したときは、「おはようタイマー」は午前5:00に自動的にセットされます。
- 「おはようタイマー」運転では、点火後3時間で運転を停止し「おはようタイマー」ランプが点滅します。再運転は運転スイッチを押しなおしてください。

## 使用手順④

### ■「おはようタイマー」運転で連続して暖房したいとき

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1	モード切換ボタンを押して「おはようタイマー」ランプを消してください。 連続運転モードになります。 	おはようタイマー	設定温度/時 室内温度/分 22 : 20

### ■毎日同時刻で「おはようタイマー」運転するとき

「おはようタイマー」時刻は一度セットすれば記憶されます。

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1	次回からの「おはようタイマー」運転はモード切換ボタンを押して「おはようタイマー」ランプを点灯させてください。 設定時刻表示になります。 	おはようタイマー 午前	設定温度/時 室内温度/分 7 : 15

- 設定時刻を変更される場合は、「おはようタイマー」運転のしかたにしたがってやりなおしてください。(19ページを参照してください)
- 「おはようタイマー」で運転するときでもセーブ運転ができます。  
セーブ運転スイッチを押して「入」にし、「セーブランプ」が点灯しているか確認してください。

## 使用手順⑩


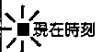

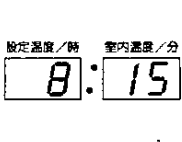
### 停電後の使用方法

燃焼中に停電になりますと安全装置が動き、燃焼を自動的に停止します。温度・時刻などのセットは解除されて、再通電後、表示部に「E-00」が表示されます。使用される場合は、運転スイッチを押しながらすべてのセットをしながらしてください。

#### 〈ご注意〉

- 燃焼中に停電になりますと、対流用ファンがとまり器具上部が過熱しますので触れないでください。

### 消火

	ボタン・スイッチ操作	ランプ	表示部
1 運転スイッチを押し、「切」にしてください。 ●表示部は現在時刻表示になります。 ●温風は器具内部の温度が下がると自動的に止まります。		 ●現在時刻  ●予熱	 設定温度/時 室内温度/分 8. 15

#### 〈ご注意〉

- 消火後、対流用ファン(温風)が止まるまで電源は抜かないでください。器具内部の熱を出して過熱をふせぐために必要です。使用中、電源プラグを抜いて消火することはしないでください。

## 使用時のご注意

### 安全装置が作動したときの処置方法

ご使用中に安全装置が作動して運転が停止したときは、チェックモード「E-XX」が表示されます。次の方法ならびに27ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」により処置してください。

#### 1. 過熱防止装置 [E-12]

エアフィルターが目づまりや温風吹出口に障害物があり、器具内部が過熱しかけた場合には、過熱防止装置が作動して運転を停止し「E-12」が表示され、ビッピッと5回音が鳴ります。(器具がひえれば再運転ができます)

- エアフィルターのお手入れ(26ページ参照)または障害物を取除いてください。

#### 2. 停電時安全装置 [E-00]

運転中に停電(瞬時停電も含む)になりますと安全装置が作動し再通電後「E-00」が表示され、ビッピッと5回音が鳴ります。

- 停電時は使用できません。
- 再び通電しても自動的に運転しませんので、運転スイッチを押しながらください。

#### 3. 消火センサー [E-01]

ガス圧が異常に低いときや、ガス元せんのガスヒューズが作動した場合などで燃焼が停止したとき、バーナーのガス通路を閉じ生ガス流出による事故を防止し「E-01」が表示され、ビッピッと5回音が鳴ります。

- 部屋のガス元せんが全開になっているか、ガス元せんのガスヒューズが作動していないか確認してください。

#### 4. カットオフサーモ [E-11]

「おはようタイマー」で点火後、モード切換ボタンを押すまでの間に温風吹出口の前方に障害物があつたりすると燃焼が停止し、「E-11」が表示され、ビッピッと5回音が鳴ります。

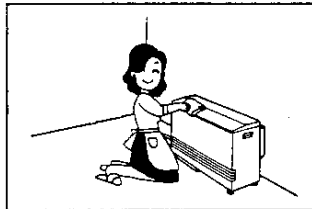
- 障害物を取除いて、運転スイッチを押しながらください。

## 日常の点検・手入れ

長い間お使いいただくためには、お使いになるみなさまの日ごろの点検・手入れが必要です。次の点検・手入れはぜひ守って実行してください。

### 点検・手入れの際のご注意

- 点検・手入れは、器具をじゅうぶんに冷やしてからおこなってください。

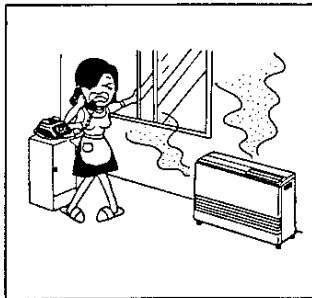


- 点検・手入れについては、下記の日常の点検・手入れ以外はお買い求めの販売店または、最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。
- 安全装置・ファン・燃焼器・電気部品・ガスの通路部分の分解はしないでください。
- 部屋のガス元せんを閉じてください。

### 点 検

#### ■ガスもれの点検

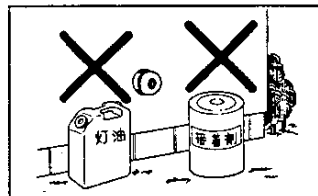
- 強化ガスホースは、確実に接続し、ときどき石けん水などでもれていないか、点検してください。
- 万一、ガスもれに気づいたときは、すぐに使用をやめ部屋のガス元せんを閉じて窓や戸をあけてガスを外へだしてから、お買い求めの販売店、または、最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。



## 日常の点検・手入れ②

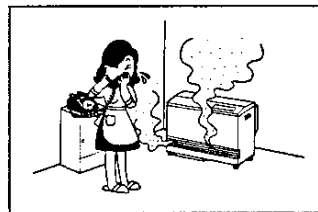
#### ■周囲の可燃物の点検

- 器具の近くに紙・プラスチック・油類など燃えやすいものが置いていないか点検してください。
- バランストップの周囲に可燃物・引火物を置いていないか点検してください。



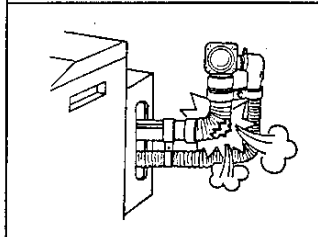
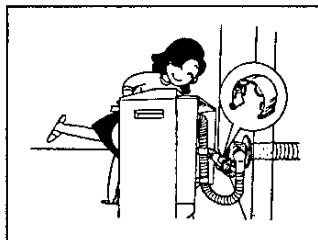
#### ■温風吹出口から異臭がしませんか。

- 運転中に温風吹出口から異臭がもれていないか点検してください。
- 万一、異臭がもれていましたら、ただちに使用をやめてお買い求めになった販売店、または最寄りの大阪ガス支社にご相談ください。



#### ■給気ホース・排気管の点検

- 給気ホース・排気管が正しくしっかりつながっているか、また接続箇所がストッパーで固定されているか、ドライバーで背面カバーを外して点検してください。
  - 延長配管の場合は排気管にシミができていないか点検してください。
- 運転中、排ガスが室内にもれずと非常に危険です。万一外れたり、破損していたらただちに使用をやめてお買い求めになった販売店、または最寄りの大阪ガス支社にご相談ください。



## 日常の点検・手入れ③

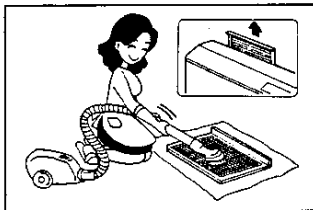
一週間に一回以上

### ■エアフィルターのお手入れ

- エアフィルターの目づまりは、温風量を低下させ、場合によっては過熱・変色の原因となり、器具の寿命をちぢめることにもなります。

- 1 エアフィルターを右図のように取り外して、掃除機などでほこりを吸いとってください。

よごれがひどいときは、ぬるま湯で洗ってよく乾かしてからご使用ください。

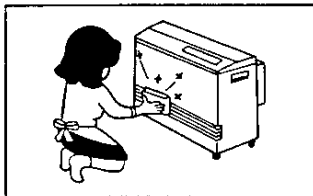


- 2 エアフィルターを元通り奥まで差し込んでください。

### ■器具外装のお手入れ

- 1 温風吹出口のほこりを掃除機などで吸いとってください。

- 2 器具外装・温風吹出口などがほこりなどで汚れたときは、乾いたやわらかい布などできれいにふきとってください。



#### 〈ご注意〉

- 温風吹出口を強くふきますと、吹出口のルーバーが曲り、温風によって床(カーペット等)が変色することがありますのでご注意ください。
- 揮発性の溶剤(ガソリン・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油)など、およびみがき砂などを使用しますと、色があせたり、つやがなくなることがありますので、使用しないでください。

一ヶ月に一回以上

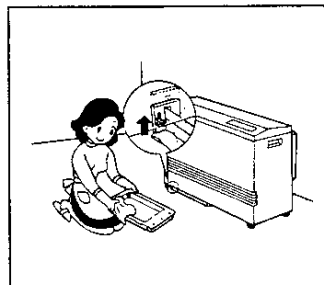
## 日常の点検・手入れ④

一シーズンに二〜三回

### ■加湿部品のお手入れ

- 1 加湿皿の左部にあるネジ(1本)をゆるめ、レバーを上押し上げて、加湿皿を手前に引きだしてください。

- 引きだす途中で、一度ひっかかるところがありますが、そのまま少し強く引きだしてください。



- 加湿皿に水が入っている場合は、水がこぼれないように注意しておこなってください。

- 2 加湿皿は水洗いのうえ、水をよくふきとってください。

- 3 清掃が終わりましたら、レバーを上押し上げて元の位置へ押し込んでください。

- 4 最初にゆるめたネジを締付け、レバーを固定してください。

#### 〈ご注意〉

- 加湿皿を取り外したまま運転をしないでください。器具前方の床の温度が高くなり変色することがあります。

## 故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止してじゅうぶんな点検をお願いします。

原因	現象	燃焼しない。途中で消火する。音をたてて燃える。												処置	参照ページ	
		表示部が点灯しない	「E-00」の表示	「E-01」の表示	「E-02」の表示	「E-03」の表示	「E-04」の表示	「E-05」の表示	「E-06」の表示	「E-07」の表示	「E-08」の表示	「E-09」の表示	「E-10」の表示			
1	電源プラグがコンセントから抜けている	●													電源プラグをコンセントに確実に差し込む	12
2	停電があった			●											運転スイッチを押しなおす	21
3	配管のガス元せんが全開になっていない(開け忘れ)				●								●		配管のガス元せんを全開にしてください	13
4	バランスストップの先端がふさがっている						●								バランスストップの先端のしや閉物をとりのぞく	24
5	エアフィルターにほこりがつまっている												●		エアフィルターを清掃する	25
6	温風吹出口がしや閉されている								●	●	●				温風吹出口のしや閉物をとりのぞく	11
7	「おはようタイマー」で点火後の時間が経過した	●													運転スイッチを押しなおしてください	20

以上の方法で点検し、処置してもなおらないときは、使用を中止し、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社へご相談ください。

修理をお申し付けのときには故障の内容をできるだけ詳しくまた、表示部に表示されているチェックモードをご連絡ください。

■表示部に表示されるチェックモード

E-00	E-04	E-08
E-01	E-05	E-10
E-02	E-06	E-11
E-03	E-07	E-12

## 故障・異常の見分け方と処置方法②

■こんな症状のときは使用を中止し販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。

使用される場所や条件、または長期間の使用により、下記のような現象が見られる場合には、使用を中止して必ずお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社へご相談ください。

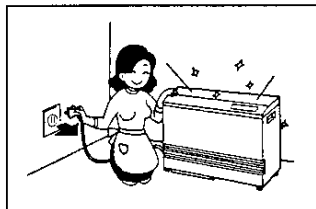
現象	予測される故障
運転開始しなかつたり、使用中で火が消えることがたびたびある。	部品が故障しているおそれがあります。
運転開始時や使用中に「ポーン」という大きな音がする。	安全装置が作動し、運転を停止します。(「E-10」表示) 運転スイッチを「入」にしても再運転できません。 機器を損傷したり、部品が故障しているおそれがあります。
燃焼中温風吹出口から異臭がする。	排ガスが漏れているおそれがあります。

## 長期間使用しない場合

暖房シーズンが終わって、次のシーズンまで器具を保管して置く場合、次のような点検・手入れをおこなってください。

① ガス元せんを閉め、器具をじゅうぶんに冷やしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

② 器具外装、エアフィルター、温風吹出口の掃除をしてください。(詳しくは25ページを参照してください。)



③ 加湿皿を取りだして水を捨て、清掃して元の位置へ押し込んでください。(詳しくは26ページを参照してください。)

④ シーズンオフにも、できるだけ設置したままにされることをおすすめします。取外して収納する場合、あるいは器具内部の清掃はお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。

### 〈ご注意〉

● だたみ替え、じゅうだんのほり替えなどで器具をお客様自身で移動したり、設置したりしないでください。お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。

## アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- 27ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品 名……クリーンヒーティング
- (2) 品 番……左側面に貼付してあります。

(例)

**(N)43-841(U)**

大阪ガス株式会社 08

- (3) 現 象……(できるだけ詳しく)

### 転居される場合

- ガスには都市ガス14種類およびLPガスの区分があります。電気の周波数にも50Hz、60Hzがあります。ガスの種類や周波数が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

### 保証について

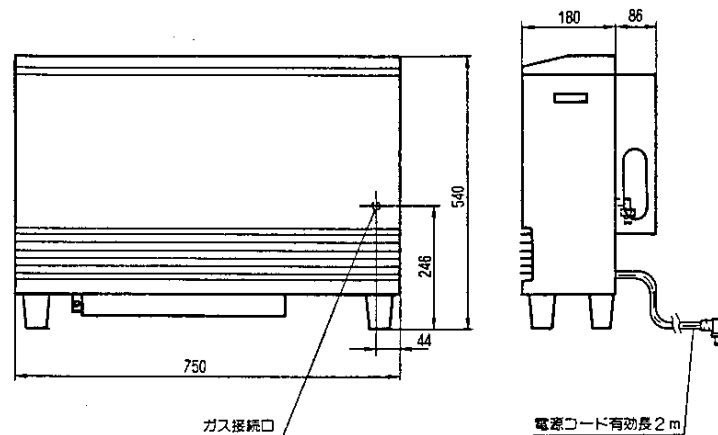
- この器具には保証書がついています。このガスクリーンヒーティングは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。



## 特 長

- 1 操作が容易なプッシュボタン点火です。
- 2 比例制御により室温の変動がほとんどありません。したがって、快適性、経済性が向上します。
- 3 温風風量も自動的に切換えて、室温変動、騒音の変動が低減しました。
- 4 コンパクトな薄型デザインです。
- 5 セーブ運転システムの導入により、さらに維持費の低下がはかれます。
- 6 24時間おはようタイマー付です。
- 7 運転スイッチを「切」にしても室温設定、タイマー設定はそのまま記憶しています。
- 8 足元から暖まる温風下吹きだしです。
- 9 風向きを左右に変えることができます。
- 10 24時間、時計表示をします。

## 寸法図と仕様一覧表



項目		種別	43-841型
ガス消費量	都市ガス	6C	5500kcal/h
	LPガス	13A	5500kcal/h
外形寸法 (mm)		高さ540×幅750×奥行180(背面カバー付266)	
重量 (kg)		28	
接続	ガス	PT3/8オネジ	
	電気	AC100V 60Hz	
消費電力 (W)		67	
排気温度 (℃)		260℃以下	
給排気方式		密閉式(強制給排気式)	
燃焼方式		ファンゼン燃焼方式	
暖房方式		強制対流式	
点火方式		連続放電点火式	
標準適室		12~18畳	
安全装置		消火センサー、過熱防止装置、電流ヒューズ 停電時安全装置、逆火安全装置、カットオフサーモ	

